

中国財務局岡山財務事務所における 新型コロナウイルス感染症の感染者の発生について

【概要】

11月18日（水）、中国財務局岡山財務事務所（岡山県岡山市）の職員（男性、30代）が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。

当該職員は、発熱等の症状が出現したため11月17日（火）にPCR検査を受検した結果、感染が判明したものです。

【当該職員の従事状況等】

当該職員は、主に内部の事務処理に従事しており、広く一般の方々と接する窓口業務は行っておりませんでした。

なお、当該職員は、過去2週間のうち外部の方と接触する機会が複数回ありましたが、マスク着用等の感染予防策を講じた上で対応しておりました。

【中国財務局岡山財務事務所における対応】

当該職員が勤務した執務室等の消毒は既に完了しております。今後も、保健所が行う感染経路の特定など所定の調査に協力するほか、保健所等専門家の指示を踏まえ対応してまいります。なお、当該職員と接触があった職員については、在宅勤務等としています。

また、当局では、現時点において、発熱等の症状がある職員は業務に従事しておりません。